

## 笠岡市教育委員会 1 月定例会 会議録

1 開会年月日	令和5年1月20日(金) 午後3時08分
2 場 所	笠岡市教育委員会会議室
3 出席委員等の氏名	教育長 岡田 達也 委員 石井 啓弐 藤谷 幸弘 東山 琴子
4 欠席委員の氏名	山下 敬広
5 会議に出席した者の職・氏名	教育部長 森山 一成 教育総務課長 松尾千鶴 学校教育課課長 榎野 英一 生涯学習課長 石井 善子 教育総務課課長補佐 藤代 幸弘
6 付議案件及び議決状況	議案第1号 笠岡市立学校管理規則の一部を改正する規則について 議案第2号 笠岡市社会教育委員の委嘱について  協議報告事項 別紙のとおり
7 会議の状況	別紙のとおり
8 閉会年月日	令和5年1月20日(金) 午後4時12分

議事録署名委員 教育委員 石井 啓弐

教育委員 藤谷 幸弘

会議録を調製した職員 松尾 千鶴

## 会 議 の 状 況

### 1 開 会 （岡田教育長）

### 2 前回議事録（定例会）の報告 （藤代課長補佐）

令和4年12月定例会

令和4年12月16日（金）午後3時2分から、教育委員会会議室で開催

出席者は、石井委員，藤谷委員，山下委員，東山委員

審議案件は2議案

- ・議案第35号 令和4年度末校長・教員等人事異動の内申方針（案）について
- ・報告第8号 教育長の専決処分した感謝状の贈呈について

閉会は、同日の午後4時21分

### 3 教育長の報告（挨拶）

改めまして、こんにちは。まず、1月8日の成人式に参列いただき、ありがとうございました。今年の成人式は天候に恵まれ、私も結構長い間成人式に参加していますが、一番暖かな成人式だったという印象でした。子ども達も本当に落ち着いて式に臨んでいただけたということで、喜んでます。また何かありましたら、報告の中でおっしゃっていただけたらと思います。令和5年になり、今年は教育委員会にとっても非常に重要な年だと認識しています。

#### （1）小中一貫教育について

4月から、小中一貫教育が完全実施という形で始まります。併せて、教育3改革の中の1つである学校規模適正化において、今井小学校が笠岡小学校と一緒にあって、新しい学校としてスタートします。そして、小中一貫教育の一体型一貫教育校の整備検討に向けた準備をより進めていかなければいけません。つまり、ハードとソフトを両方一緒に進めていかなければいけないということが、非常に重要だと思っています。先日、学校の先生方が小中一貫教育のどんな取り組みをしているかということ、6中学校ブロックで発表し合う場がありました。そこに参加したら、結構頑張ってるってやってくださっているということ、非常に進んで交流や乗り入れ授業、いろいろな意識統一等が進んでいるということで、ちょっと安心しました。これをより充実させていくのが、この令和5年度の大事なことではないかと思っています。

#### （2）コロナについて

コロナを今後どういう風に社会的な位置づけとして捉えていくかというのが変わ

ろうとしています。多分3月末までに方向性がはっきりするので、これに向けた準備も必要です。システムが変わったとしても意識は変わりにくいので、学校現場、それから生涯学習の現場、スポーツ振興の現場にとって、どういう風に捉えていった良いのかということの周知や啓発をしていかなければいけないと思います。確か報道等では、近日中にマスク等についての具体的な形が見えてくるので、早めにいろいろな担当課の方で、関係の団体等に周知をしていかなければいけないと思っています。

最後に、この令和5年度を本当に良い形にするためには、いろいろな課題もありますが、皆さんのお力を借りながら、いろいろな意見をいただきながら、忌憚ない意見交換、熟議を重ねていきたいと思っています。これは教育委員会、教育部内、それから学校現場、生涯学習の現場も一緒だと思います。実は今日、公民館協議会の方が活動報告に、来ていただきました。その中で非常に良い話がありました。先程の例に示しました教育3改革の中で、地域からすぐ近くに、例えば幼稚園や保育所、小学校等がなくなるけれども、地域には子ども達はずっと住み続ける訳ですから、その中で公民館というものを拠点として、子どもから高齢者まで取り込んでどういうことができるか、人づくり・学びをどう持続させていくのかという話、結構良い話ができたと感じます。協力して、一緒になって頑張りましょうという雰囲気が強まり、私自身も参加させていただいてありがたいと思っています。またいろいろな場で意見をいただくことがあると思いますが、この1年を本当に充実したもの、1年後には「今年は何か進んだな」、「いろいろな課題はあるけれども、去年よりも1歩進めたな」と思えるような1年にしたいと思いますので、よろしくお願いします。

#### 4 議事録署名人の指名（石井委員，藤谷委員）

#### 5 議事

##### 議案第1号 笠岡市立学校管理規則の一部を改正する規則について（教育総務課）

榎野課長       それでは、右のページからということになりますが、笠岡市立学校管理規則の一部を改正する規則になります。これについてはまだ条例審を終えていないため、今後条例審を経て、修正等があれば修正をして公布となる予定です。内容についてですが、まず1つが、各学校が作成する教育課程編成表の届け出についてです。第6条の中に「2月末日までに」となっていますところを、「3月末日までに」と改めてということが1点です。年度末にかけてしっかり各学校で協議をして、修正点も出てくることもあろうかということに対応ということをしています。同じ第4項の中に、「提出してその承認を受けなければならない」というところを、「届けな

なければならない」と改めます。続いて第6条の2のところですが、下に表を挙げています。左の欄に掲げている小学校、そして右の欄に掲げている中学校ということで、それぞれ小学校における教育と中学校における教育を一貫して施すものとするということを、小中一貫教育ということでまとめさせていただいています。後ろページですが、議1-4のところには、改正後と改正前の対照表を挙げています。そしてその後ろ、議1-7からは関係の規則について、こちらの方に挙げさせていただいています。

岡田教育長 何か委員の皆様からご質問・ご意見はありませんか。

石井委員 西中ブロックだったら笠岡小学校・大井小となっているのですが、大島小学校だけが大島中学校になっているので、他の学区のところを見ると大島小も、私の感じでは東中学校へ入れてしまっても良いのではないかという気がするのですが、小学校だったら、大島小から大島中へ行くことを思えば、東中へ来た方が近いような感じもし、一緒になった方が良いのではないかという気がします。陶山の方から金浦中学校というと、かなりの距離がありますから、そのことを思えば、大島が東中学校に入っても距離的には全然問題ないのではないかなという気がしています。これは将来的にできるものなら、そうした方がどうかという気がしているのです。

槇野課長 将来的なところでは、またこれから何らかの考えが出てくるかもしれないのですが、今はそれぞれの中学校の方で、中学校ブロックということでその学区の小学校の方と一貫して教育を進めていく、それで、小中のつながりの中で進めていくということで、このような、それぞれ割り当てと言うか、ブロックごとにということでしている訳です。また更にこの後で、将来ということについては何らかの考えが出てくるかもしれないとは思っています。

石井委員 すぐ目の前にある団地等では、今でも大島小学校から東中へ行っている子は結構いるのではないですか。そうしたら、将来的にはやはりひつつける方に向いていった方が良いような気がします。

槇野課長 一方では大島中学校もあるので、今のところは大島中学校の方には大島小学校ということで、東中の方へ行く子どももいる訳ですが、ここでしっかり一貫した教育を行いながら、大島中学校ブロックの中でしっかりやっていたくことを、今は考えています。

岡田教育長 今現在もそうですが、大島小学校はどこの中学校の学区になっているのですか。

槇野課長 東中学校と大島中学校です。

石井委員 東中学校と大島中学校へ行ける訳ですね。

岡田教育長 両方とも学区だったらいろいろあるのですが、今は学区は大島小学校は

大島中学校区になっていて、東中に近い西大島新田が選択区域になっているので、ここの問題をどうするのかというのが、先程石井委員が言われた今後の課題として、小中一貫を進める中でどうするかというのは議論されるということです。これは既存の学区を元に中学校ブロックでこれを作ったということですね。

榎野課長 はい。

岡田教育長 今現在の学区で作っているの、よろしいですか。1点だけ、文言ですが、「小学校併設型中学校」・「中学校併設型小学校」とあるではないですか。これは併設型という言い方で良いのですか。これまで使ってきたのですが、よく分離型と呼ぶではないですか。その辺はどうなのですか。

榎野課長 分離型と対応する言葉としての一体型、建物について一体型なのか、それとも分離型なのかという建物のところでは、そういった言葉が相対する言葉として用いられています。併設型については、同一の設置者がそれぞれの建物の方で関わっている。それぞれの小学校・中学校に設置をしている。建物のことについては、「分離型」・「一体型」という表現が使われていると思います。

岡田教育長 これは全国的な言葉の捉えを確認して、この言葉を使っているということなのですか。

榎野課長 そうです。

岡田教育長 併設型といたら近くにあって、併設しているようなイメージがあったものですから、これは学校管理規則に残るので、その文言の使い方は、よろしいですか。

榎野課長 はい、良いです。

岡田教育長 併設型が良いということです。その他にありますか。

藤谷委員 ここの表に出てきていない笠岡市内の小学校というのは、北川小学校以外にどこかあるのですか。北川小学校だけになるのですか。まだ島とかがありますが。

榎野課長 北川小学校が出ていません。

藤谷委員 それ以外にどこがありますか。

岡田教育長 北木小学校と真鍋中学校が出ていませんね。

榎野課長 はい、出ていないです。

藤谷委員 北川小学校については、小北中学校があるのでそこは理解できるのですが、それ以外の小学校・中学校の今後の予定というか、その辺はどんな感じになりますか。

榎野課長 今出ていない北木小学校や真鍋中学校については、地域の中で地域の特色を活かした活動をそれぞれやっているところです。今のところは小中一

貫教育という部分には入ってこないのですが、それぞれに特色のある教育を地域の中でやっていくということに今はなっています。

東山委員 小学校によく中学校の先生が乗り入れ授業をしてくださっているのは、北木はどうなっているのですか。乗り入れはないのでしょうか、中学校の先生が教えて下さる授業というのは、小学生にとっては魅力的なものだと思ったので、北木小学校に関しては、例えば神外の中学校の先生が誰か関わるとかということが、今はあるのですか。何もないのですか。

榎野課長 乗り入れ授業ということでやっていくというのは、今は行ってはいなくて、この表に出ている小中一貫教育のところを中心にやっていくところとです。ただ、来年度以降島しょ部等の交流であるとか、これは島しょ部同士又は神外小・中を含めて、陸地部の学校との交流というところを今後もしっかりやっていくという流れを考えていますので、そういった中で、この教科のこの乗り入れ授業とはならないかもしれませんが、お互い総合的な学習や何かの行事等を通して、交流の方をこれからもしっかりと進めていく、そういった中で、中学校の先生と小学校との関わりということも出てくることはあり得ると思っています。

岡田教育長 北木小学校はどこに進学しますか。

榎野課長 神島外中です。

岡田教育長 六島小学校の子はどこに進学しますか。

榎野課長 神島外中です。

岡田教育長 となると、先程お2人の委員が言われたような、交流的な側面を意識しないといけないということになるのだと思います。だからそこは学校教育課として、意識的に学校と連携してするというのは必要だという話だと思います。ですから、そこら辺は考えていただいた方が良いのかと思います。基本的な、小中一貫教育だからこちらにするけど、そうではなかったら放っておくというのはおかしいので、笠岡市の市立の学校なので、その辺のたてりの部分の話と、きちんとフォローしなければいけないというところは、是非意識してやっていただけた方が良いと思います。その他、何かありますか。

教育委員 (なし)

## 議案第2号 笠岡市社会教育委員の委嘱について（生涯学習課）

石井課長 資料は議2-2、議2-3をご覧ください。笠岡市社会教育委員については、今年度4月から任期2年ということで、委嘱についてはお諮りをして本日に至っています。この度、令和5年1月1日付で、推薦団体の1つである一般社団法人笠岡青年会議所の役員交代、これは理事長職の方を

推薦いただいておりますが、その職に交代があり、それに伴い、変更前の坂本貴之さんから赤田 健さんへの変更です。本日承認いただきましたら、前任者の残任期間ということで、令和6年3月31日までの任期として委嘱させていただくものです。議2-2には、笠岡市社会教育委員全体の名簿を示しています。議2-3には、参考の関係法令を掲示しています。

岡田教育長 何か委員の皆様からご質問・ご意見はありませんか。

教育委員 (なし)

岡田教育長 それでは、ご承認いただけますか。

教育委員 (異議なし)

## 6 協議・報告

### (1) 学校規模適正化計画及び小中一貫教育推進計画について (学校教育課)

槇野課長 まず、今井小学校と笠岡小学校の統合に向けてですが、交流学习については、先日4年生の第5回の交流学习で、体育を笠岡小学校で行っています。今後25日に3年生から5年生がクラブ活動巡り、26日に5年生が第5回の交流学习で国語の授業ということで予定をしています。続いて、今井小学校の児童と地域・保護者との交流ですが、花植え、芋の収穫を祝う会、七輪体験等を行ったり、今後予定をしているところです。

続いて、金浦中学校ブロックの施設一体型小中一貫教育校の開設に向けてですが、説明会を22日に金浦地区、29日に城見地区の方で予定しています。先進校の視察として、今度は保護者・地域の方を対象として、2月2日に府中市立府中学園の方に視察を予定しています。それから小中一貫教育の推進ですが、小中一貫教育の関係会議として、1月5日に小中一貫教育担当者連絡会を行っているところです。先程教育長の方からも紹介がありましたが、この中で令和4年度の重点取り組み、それぞれブロックごとに行ったものを中心に紹介し、その成果と課題の方を発表して、来年度に向けて改めてここで情報交換をしたということです。詳細な内容については、今日は用意していませんが、資料の方もまとめを準備していますので、またご覧いただけたら幸いです。広報として、広報かさおかの1月号に乗り入れ授業について記事を掲載しています。

岡田教育長 何か委員の皆様からご質問・ご意見はありませんか。

東山委員 児童生徒も心の中で、そろそろ一緒になるんだなというような、楽しみもありながら、やはりまだ心配な部分もあったりしているのだろうと感じるのですが、こういった交流の中で何か感想だったり思いだったりという声を聞かれていたら、教えていただきたいと思います。

槇野課長 今井小学校の子ども達なのですが、いろいろな活動でいろいろな感想を

学校の方で聞き取っていただいて、それをいくらか私の方も聞いています。多くの子ども達はやはり、これまで笠岡小の子ども達と交流する中で、当初は不安な思いもあったようですが、だんだん話ができる友達が増えてきた、一緒に活動していくと〇〇君とかと仲良くこんな風に遊んだんだとか、小学校に行ったらこんな風に頑張るんだとか、本当にいろいろ前向きな感想を出してくれているということを聞いています。一方では、そういった活動を終えて学校に帰ると、また、いわゆる今の小規模なメンバーになって、ちょっとほっとするような表情も見られるということも聞いています。ただ、笠岡小学校に行くことが本当に、友達と会えるのが楽しみだということも聞いています。交流活動は私も何回か見たのですが、別れ際などは最後まで、見えなくなるまでお互い手を振って、本当に子ども達は温かい交流が今はできています。それぞれの学校の方からも教員の話を見ると、今は不安はほとんどないという声も聞いているような状況です。

東山委員 安心しました。今井小の保護者の方がもう少し、笠岡小に行って、見てみたいとかという声は、今のところはないのですか。

槇野課長 そうですね。聞いてはいないです。

東山委員 順調にいろいろなことが進んでいるようですが、スクールバスであったり制服であったりというところが、保護者もきつとどきどきしていると思います。新たにというか、ただの進級ではなくてということになるので、安心できないと気の毒だなと思います。

岡田教育長 スクールバスについても、教育総務課から報告がありますか。

松尾課長 スクールバスも業者が決まり、昨日業者と教育総務課の方で打ち合わせをしたのですが、今後はバスの運行や利用についてのルール等を、保護者も含めて業者と決めていく、そして春休みに実際にスクールバスの試乗をしていただこうと思っています。保護者の方の都合を聞きながら、業者と日程調整をし、試乗をしていくという方向で今は話を進めているところです。

岡田教育長 その他に何かありますか。

石井委員 スクールバスは子どもさんだけ乗らずに親も一緒に乗るのですか。

松尾課長 試乗については希望の保護者の方も乗っていただきます。どういう感じなのかというのを心配されている方もいらっしゃるので、実際に乗っていただこうと思っています。通常の通学の際には、お子さんだけが乗るようになります。今年度は、ルートや停留所を決める際にも保護者の方に乗っていただきましたし、学校の先生にも乗っていただきました。また、学校の先生にも、試乗の時に乗っていただこうと思っています。



藤谷委員 今回の今井小学校の統合によって、スクールバスは何台必要になりますか。

松尾課長 2ルートで2台になります。

藤谷委員 運転士さんは業者の方ですか。個人の方ですか。

松尾課長 業者の方です。今は実際に入札で決まった業者というのが、西備支援学校のスクールバスを運行している会社なので、スクールバスの経験もある業者ですし、打ち合わせをしてルール等を詰めていって、安全な運行に努めていってほしいと思っています。

藤谷委員 わかりました。

岡田教育長 よろしいですか。

(2) 令和4年度卒業式及び令和5年度始業式等の日程について (学校教育課)

(3) 令和5年度幼稚園・小学校・中学校の園児・児童・生徒数の見込みについて

(学校教育課)

槇野課長 まず、卒業式と始業式についてですが、令和4年度ですが、卒業式はそこに記載の日程で予定していますが、関連して来賓の方の招聘についてですが、コロナの感染状況等も踏まえて、今年度についても来賓の方の招聘は原則しないという風にさせていただきたいと思っています。ただ、一応原則としてということで、今井小学校の方からは来賓の方を招聘したいという希望をいただいているところです。令和5年度についてはそこに挙げているとおりですが、1点、中学校の卒業式については、岡山県の県立高校の高校入試の日程で、まだ動く可能性があります。今のところ、予定では令和5年度の県立高校の高校入試の日が3月7日、又は3月8日のどちらかになるという予定であると聞いています。もし3月7日になれば、卒業式はその翌日ということで、3月8日で実施ができるのですが、もし高校入試が3月8日になった場合には、卒業式は週をまたいで、土日をあけて3月11日(月)になるのかと思っています。今回は今のところということで挙げさせていただいています。

続いて、令和5年度の幼児・児童・生徒の見込みです。今井小学校の子ども達は、笠岡小学校の方へ行くので、笠岡小学校については今井小学校の児童を含めた人数になっています。その他小学校・中学校・園児の数は、記載の通りです。なお、小学校の方では、令和4年は1,926人であったものが、見込みでは1,861人ということで、65人減という見込みです。中学校の方はほぼ同じで、来年度は1,022人という見込みです。

岡田教育長 何か委員の皆様からご質問・ご意見はありませんか。

石井委員 今井小学校の卒業式は最後ということになるのですね。教育長や市長等は行かれるのですか。できたら行ってあげて欲しい気がします。

槇野課長 もし良ければ、卒業式の方も行っていただけたらとも思っていますが、卒業式の後には、修了式の日に関校式を行うということを目定しており、そちらの方で盛大に最後の子を見送っていきたく思っています。

岡田教育長 その辺はいかがですか。大島東の時にはコロナがない時なので、卒業式も当然教育委員会が主催として式辞を読みました。課長が申しましたように、今の計画では24日の修了式の後には午後一で関校式を行うので、その時に教育委員の皆様には案内をする予定になっています。関校式では、式典的なものとイベント的なものをやる計画で案ができてつあるので、多分2月にはお示しできるのではないかと思っています。その辺はご意見はどうですか。

石井委員 卒業式は、行って欲しい気はします。

岡田教育長 その辺は学校と相談した方が良いでしょう。学校はどんな感じなのですか。

槇野課長 来賓の方はお呼びしたいというところなのですが、今思われているのは地区の方ということを知っています。

岡田教育長 例えは、教育委員会として、コロナですから式辞的なお祝いの言葉は、読まなくても、席に座って見守る等というのはどうかということは、今意見をいただいて思ったのですが、その辺はいかがですか。最後ということで、コロナ禍でなかったらお祝いの言葉を言い、教育委員会としてどなたか行っていただくのですが、関校式への出席を思っていました。

藤谷委員 先程課長から説明があった時に、今回、今井小学校は最後の卒業式なので、基本的には来賓はなしとはしているけれど、「今井小学校については」と言われたので、私は教育長が参加されるのかと思いました。だから、石井委員も言われたように、関校式があるものの、学校としての卒業式も最後になるということですから、少なくとも教育長が参加された方が地域の方も喜ばれるのではないかと個人的には思っています。

岡田教育長 私の方が教育委員会として代表して、お祝いの言葉は言わずに子ども達を見送るのに行かせていただくということで、調整させていただいて良いでしょうか。

藤谷委員 そうですね。最終的には学校と調整していただいたら良いでしょうか。

岡田教育長 事務局の方は、どうなのでしょうかね、

石井委員 意欲的に合併で取り組んでいるという姿勢が見えるので、祝辞は述べなくても座っておられるだけでも良いでしょうかという気はしていますので

すが、できたらそういう方向で調整していただけたらと思います。

岡田教育長 私が調整させていただいて、同席させていただきます。それで、修了式の後の閉校式には皆さんに案内が行くように考えているので、それでよろしいですか。

教育委員 (異議なし)

森山部長 先程委員さんがおっしゃったように、最後の卒業生ですから、やはりできるだけ、可能な限りたくさん集めて送り出してあげたいと思います。

東山委員 修了式はいつですか。

岡田教育長 24日です。

東山委員 24日も行かれるのですか。

岡田教育長 修了式は基本的に、通常は来賓なしで校内でやるので、その後の閉校式に私も行って、私が式辞を言うようになります。笠岡市教育委員会として閉校させることになるので、市長や教育委員の皆さんも来ていただくように案内をする予定です。一応、案としては結構な人数が集まるような感じでした。

森山部長 閉校式は、100人ぐらいにはなります。

岡田教育長 100にはなりますね。地元の方が希望されたら来ていただいていると思います。

東山委員 お世話になっていた地域の方がいらっしゃいますからね。

森山部長 予定では笠岡小学校の子ども達にも来てもらったり、笠岡小学校の校長先生も来られます。

岡田教育長 「一緒に頑張りましょう」とメッセージをいただくような形になると思います。では、卒業式は私が代表して参加をさせていただきますので。調整の方をお願いします。

藤谷委員 閉校式は何日を予定しているのですか。

岡田教育長 3月24日です。修了式の後だったので、午後1時とか1時半とかその辺だったと思います。

森山部長 24日の金曜日の1時半からになっています。

岡田教育長 一応案はできているので、2月の時には案内が行きますね。

森山部長 卒業式は3月17日ですね。今井小学校最後の卒業生ですね。

岡田教育長 予定に入れてください。それでは、来年度の園児・児童・生徒は、結局何人減るのですか。小学校が1,900人を切りました。50人近く減って、今年は2,000人を切り、それが今度は1,900を切ります。中学校は大きな差ではなく1,000人はまだ確保しています。こういうことが続きますので、2,000人を切って1,000人台と思うと、何とも言えない感じです。今年の成人式が、この後報告がありますが、対象が大体何

人かということと、今の現実の子ども達の数からすれば、大体この減り具合がわかるのですけれども、よろしいですか。

教育委員 （異議なし）

#### （４）令和４年度笠岡市成人式の開催結果について（生涯学習課）

石井課長 資料協４－１から協４－４までをご覧ください。協４－１ですが、令和４年度の実施については、コロナ禍第８波到来かという状況下ではありましたが、全国的にも特段の行動制限という規制もなく、今年度は無事予定通り実施することができたものです。式場入口での検温・消毒の徹底はもとより、入場者によっては入口を分けるレイアウトを取り入れたりして、コロナ対策を行ったり、式典時間の短縮というものを行ってまいったものです。式典・記念行事のスケジュール、それから実施時間等は、協４－２に記載の通りですので、ご覧ください。協４－１に戻りまして、出席者総数ですが、４のところに書いていますが、２８７名でした。コロナ禍直前並みの出席率となったものです。今回の特記事項としては、例えば小北中学校の出身者の小田地区からの参加の増加で、矢掛町等の成人式は午前中開催で、午後から笠岡の方にも出席で、両方を掛け持ちで出られた方もあるということも聞いています。５の「その他」の欄にもあるとおり、家族の出席者数についても増加という結果になりました。また、コロナ禍などで出席できない方には、今年度も会場の様子をリアルタイムでお届けできるように、最下段に示しています通り、YouTubeでの動画生配信を行ったところ。件数は、当日から９日ほど経った１月１９日、昨日現在で、４２３回の再生となっています。事故もなく、ほぼ予定時刻１７時１５分には駐車場から退出いただき、滞りなく事業実施ができたものと考えています。協４－３、協４－４は当日配布の式典プログラムで、二十歳の皆さんの思いがちりばめられたプログラムとなっています。

岡田教育長 それでは、何か委員の皆様からご質問・ご意見はありませんか。参加された方には、一言でもお願いできたらと思います。

藤谷委員 毎年できるだけ参加させていただいています。今回も、式典の時には参列の新成人も厳かで、変な野次とかもなく、きちんとした式ができたと思いました。また、皆さんのいろいろな決意等を聞いていくと、本当に胸が熱くなるというか、自分ももっと頑張らなければとかそんな感じに毎年なるのですが、今年もとても素晴らしい式ができたと思っています。

東山委員 とても落ち着いた式典だったと思います。私が心を打たれたのはお礼の言葉で、「感謝」ということをすごく上手に挨拶してくださって、本当に胸を打たれて温かくなるような気持ちで、すごく良い式典だったと思いま

す。帰り際に、少し元気があふれたみたいになり、警察の方も来られていましたが、特にその後問題が起こることもなく終わったようでした。

石井課長 該当の車両自体は公道を通過してきたということで、違法改造車の類いで取り締まりの対象にはなるということでした。ただ、最後は警察の方とも反省会というか報告会をしましたが、「適切に措置したので、これ以上は具体的な内容はお控えください」と、適切に対処させていただきましたと報告いただきました。引き続き、広報紙やホームページ、ご案内状等には、違法改造車での入館・入場はお断りしますということを必ず明記するようにしていますので、マナーの問題だとは思いますが、そういう車両の入場も想定はして対応していきたいと考えています。

岡田教育長 警察もすごく配慮がありました。式典が終わるまでずっと警察官がおられたのですが、ずっと見守ってくださって、終わってから先程課長が言ったような形で、警察もすごく配慮があると、ありがたいと思いました。

#### (5) 第34回笠岡市生涯学習フェスティバルの開催について（生涯学習課）

石井課長 資料協5-1から協5-2までをご覧ください。お手元のこちらが生涯学習フェスティバルのリーフレットになります。2月12日（日）に開催予定、34回を数えます笠岡市生涯学習フェスティバルの内容となっています。生涯学習活動に取り組む団体が、1年間の活動成果の発表の場、団体同士等の学びの場・交流の場ということの趣旨での事業です。一昨年度、それから昨年度は、コロナ禍の中であつての創意工夫をして生涯学習活動に取り組んだということ、簡単にPR動画とかを作成して、笠岡放送の協力の下テレビ放映という形でしたが、2カ年無観客という中での開催でした。今年度は、参加団体の数については裏面にあるとおり、舞台発表では朝から4時までみっちり、これ以上増やせない状態でエントリーがあり、確保できています。展示発表や飲食の販売コーナー、それから体験コーナーについては、対面で近しい距離の物販や体験ものについて、若干参加を控えているというか、抵抗があるようで、やはりコロナ禍の影響はあり、若干減少傾向という状況にはあります。3年ぶりに有観客の実施となるので、基本的なコロナ対策を講じながら実施をしていきたいと考えていますので、参加を賜ればと思います。

岡田教育長 基本的にはコロナの前と同じように、制限とかはなくしてやるということですか。

石井課長 そういうことになります。

岡田教育長 よろしいですか。

教育委員 (なし)

(6) 笠岡市立竹喬美術館特別陳列「開館40周年記念 誕生140年 歌を楽しむ 清水比庵展」の開催について (生涯学習課)

石井課長 資料協6-1をご覧ください。美術館の次期展覧会の案内ということで、会期は2月18日から4月16日までで、特別陳列展ということですので。特別陳列ということで、竹喬美術館が所蔵している作品を展示するというもので、今回は岡山県を代表する歌人・文人で、戦中から没する直前まで笠岡を活動の拠点としておられた、清水比庵さんの歌や書、絵の作品、その三位一体の世界観を鑑賞いただけるという企画となっています。こちらについても、時間が許せば鑑賞いただけたらと思っています。

岡田教育長 何か委員の皆様からご質問・ご意見はありませんか。

教育委員 (なし)

(7) 笠岡市立カプトガニ博物館「特別陳列 俺たちの標本作り」展の開催について

(生涯学習課)

石井課長 資料協7-1をご覧ください。それから、本日お手元に、開催のリーフレットを置かせていただいています。今回は「俺たちの標本作り」と題して、企画展を開催します。期間は、2月1日から4月9日までとなっています。今回は標本ということテーマに、博物館でよく展示する標本、それから家庭でも作れる身近な標本、いろいろなパターン・その手法について様々な角度から迫ってみようという企画です。標本づくりの楽しさというものと、一方では生き物をこういう風に取り扱うということによって、命の尊さを知り、学ぶ機会の提供、そんなこともテーマとした展示会となっていますので、こちらもよろしかったら是非お運びいただいて、特別展示室というあまり広いところではないのですが、学芸員達が趣向を凝らした展示に取り組んでいるので、ご覧になっていただけたらと思います。

岡田教育長 何か委員の皆様からご質問・ご意見はありませんか。

教育委員 (なし)

(8) その他

● 離島留学について (学校教育課)

槇野課長 資料はありませんが、報告をさせていただこうと思います。対象学年が小5から中3ということで、飛島学園の方で子どもの募集の方をしております。10月から募集の方をしております、募集期間は3月までという予定になっていますが、今現在、定員8名に対して6名が決定しているというところですので。広報の方はウェブページとかフェイスブックの報告とか、いろ

いろなことをしておられ、そういった中で、説明会の方も9月から7回ほど実施して、計33名の方が参加されたということを聞いております。そういった中で、希望がある方については面談を実施して、今現在のところ決定しているということでございますので、報告をさせていただきます。

岡田教育長 校種もお伝えください。

槇野課長 今決まっているのが、中学生が6名というところ。中学校3年生が3名、中学校2年生が2名ということです。

岡田教育長 定員が8名だとして、あと2名はどうなるのですか。

槇野課長 募集が3月末まで行っていくので、今後継続して、おそらく募集の中で8名埋まるのだろうということを聞いています。

石井委員 申し込みがあるのは市内の方なのですか。

槇野課長 いずれも県外の方です。

石井委員 6名とも県外の方ですか。

槇野課長 そうですね。兵庫・千葉・大阪あたりからです。

岡田教育長 併せて。スクールボートの活用になります、通学は。その調整も順調に進んでいますか。

松尾課長 すでに飛島からは通われているお子さんも居ます。

岡田教育長 乗れる機関がある訳だから大丈夫ということですね。

松尾課長 具体的に、決定が何人かというのはまた、決めていただいてということがあるかと思いますが、飛島には寄港していますので、航路的な問題はありませぬ。

岡田教育長 では、委員の皆様から何かありますか。

教育委員 (なし)

岡田教育長 では、3月末までということなので、決定した時点で報告の方をお願いします。よろしいですか。その他には何かありますか。

教育委員 (なし)

#### ● 来年度の教育委員会の開催日程(案)について(教育総務課)

松尾課長 机の上に、来年度の教育委員会の開催日程(案)を置かせていただいています。開催日については、基本的には第3週の金曜日を中心としていますが、議会のある6月・9月・12月・3月については議会の日程を加味して、議会と重ならないようにと考えていますが、令和5年度の議会の日程がまだ示されていませぬので、今年度の開催日を元に日にちを設定しています。開催時間について、委員の皆さんに協議をいただきたいというか相談なのですが、山下委員さんが来年度から専門学校の方のお勤めをされ

るという関係で、参加できる日時というのが金曜日の18時30分以降だということを知っています。そういった事情の中で開催時間について、18時30分からと記載していますが、それについて他の委員の皆さんの意見や都合等をお伺いしたいと思っています。3月定例会についても、今までであれば、小学校の卒業式の日に合わせて開会していましたが、来年度は卒業式が火曜日になっているので、一応この予定では3月22日の金曜日にさせていただきます。これまでと違う扱いになるので、そこについても他の委員の皆さんに都合や意見をお伺いしたいと思いますので、よろしくお願いします。

岡田教育長 何か委員の皆様のご予定について意見等があれば、お願いします。

教育委員 (なし)

岡田教育長 もし何かありましたら、またお伝えください。

松尾課長 今回の案で、また議会の日程がはっきりと示されたら、若干日にちの変更はあるかと思いますが、これでよろしくお願いします。

岡田教育長 もし議会の日程ができて、ある程度確定したらメールか、または2月の定例会でお示ししたいと思いますので、お願いします。

#### ● 笠岡市立郷土館出張展示及び高梁川流域連盟の冊子について（生涯学習課）

石井課長 当日配布資料の右肩上に「笠岡市美術展と同時開催」というものがあるのですが、美術展の会場の市民会館の一角で、先般も70周年ということで写真展を行いました。多少展示方法をアレンジして展示しようと思っているので、こちらも市美展と同時にご覧になっていただきたいということで案内させていただきます。駅前の風景をポスターにしています。ご覧になってください。

それから高梁川流域連盟発刊で、今日のお機会がありましたので、毎年のごことなのですが、冊子をお届けしています。今回は写真のところ、笠岡のベイファームの、ひまわりの写真が出ています。中には白石踊関係のことを書かれたコラムとか、島のことを書かれたページがあります。ご覧になってください。例えば、75ページには、金光学園を卒業して、今は大学生の方なのですが、渡辺陽君という生徒が、高校時代、学生の時に白石踊の継承活動に携わったことについて触れたページがあります。それから93ページ、今は飛島でも関わっておられる日置さんが離島のこと、飛島などの話題を書かれているコラムがあります。それから108ページに、「若者群像」で三宅範行さん、この方は渡辺陽君と一緒に、白石踊継承活動に参加されていた金光学園の講師の方ですが、110ページの下段の真



ん中辺りから白石踊の話題等，学生達とかと関わる自身の体験を書かれて  
いるところもあるので，時間がある時にご覧になっていただけたらと思  
います。以上です。

岡田教育長 是非お読みいただけたらと思いますので，お願いします。その他に何か  
ありますか。事務局からはよろしいですか。

事務局 (なし)

岡田教育長 それでは，委員の皆様から何かありますか。

教育委員 (なし)

岡田教育長 それでは，次回定例会は2月17日（金）15時からということで，令  
和5年1月教育委員会定例会をこれにて閉会します。ありがとうございました。